

07
15 Tue.

2025

16:00 - 17:30

Visualizing your Research!

グラフィカルアブストラクトを作るときに知っておくべきこと

論文発表時に、グラフィカルアブストラクトなどと呼ばれる一枚で論文の内容を表す図の提出を求めるジャーナルが増えてきています。しかしながら、どうやって作ったら良いのかわからないという方も多いのではないのでしょうか？

特別なデザインスキルやツールがなくても、“論文の中の何をどのように伝えるのか”の情報を整理し、デザインのルールを適用していくことで、相手に伝わるグラフィカルアブストラクトの制作が可能となります。本セミナーでは「グラフィカルアブストラクト概要編」として、グラフィカルアブストラクトの意義、最近の傾向や制作の準備を、さらに「グラフィカルアブストラクト実践編」として、情報整理から実際に制作する過程を、制作やサポートをしているお二人に実例を交えながらお話いただきます。

グラフィカルアブストラクト概要編

グラフィカルアブストラクトとは？
どんな準備が必要？

井上 寛美（京都大学ヒト生物学高等研究拠点）

修士（医科学）：日米でラボテクニシャン・ラボマネージャーとして勤務後、現職。

研究の可視化支援として、研究概要図やプレスリリース用図案の制作支援に従事。



グラフィカルアブストラクト実践編

どう図案を考えるのか？
視覚的に分かりやすく整えるには？
もう一步わかりやすくするのは？

有賀 雅奈（桜美林大学 リベラルアーツ学群/株式会社レーマン）

博士（知識科学）：科学・技術のビジュアルコミュニケーションをテーマに研究と普及活動を行う研究者。同時にプロの科学イラストレーター・デザイナーとしても制作活動を行う。

Zoom
Online
事前登録